

ケミエースII

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸エステル系モノマー、アクリル酸エステル系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと(使用上の注意の項参照)。

【形状・構造及び原理等】

以下の構成成分があり、記載の成分を含有します。

構成成分	性状	組成
粉材	粉末	酸化ジルコニウム、シリカ、メタクリル酸エステル類の共重合体、芳香族アミン、その他
液材	液体	メタクリル酸エステル類(HEMA、4-META、その他)、アクリル酸エステル類、BPO、その他
表面処理材グリーン	液体	クエン酸、塩化第二鉄、水、その他

付属品: スパチュラ、計量スプーン、練和紙

【原理】

液材と粉材を練和すると重合反応して、硬化する。また、可視光線エネルギーによっても重合反応して硬化する。

【使用目的又は効果】

アンレー、インレー、クラウン、ブリッジ等の各種補綴物の接着に用いる。

【使用方法等】

①接着面処理

(歯面処理)

水洗、乾燥した窩洞面に表面処理材グリーンを塗布します。

下記の処理時間経過後、十分に水洗し乾燥します。

	エナメル質	象牙質
処理時間	30~60秒	5~10秒

エナメル質と象牙質が混在している場合は、表面処理材グリーンを、まずエナメル質に30秒塗布し、続いて象牙質に塗布します。5~10秒経過後、全体を十分水洗、乾燥します。

(金属面処理)

接着面を50 μ mのアルミナによりサンドブラスト処理をした後、水洗、乾燥します。貴金属の場合には歯科金属用接着材料(例えば、V-プライマー)を塗布します。使用にあたっては、使用する材料の「添付文書」に従って行ってください。

* (陶材面処理)

接着面が汚れている場合は、研磨、サンドブラスト処理等により表面を一層削除し、ついで超音波洗浄等で清掃し、水洗、乾燥します。次に別売の歯科セラミックス用接着材料「スーパーボンド PZプライマー」を塗布します。使用にあたっては、使用する材料の「添付文書」に従って行ってください。

※②液材と粉材の練和

液材と粉材は下記の「粉液比の目安」に従って練和紙上に採取し、スパチュラを用い均一に練和します。練和開始から1分以内にお使いください。ただし、練和後のセメントは、練和紙上で薄く塗り広げることで室温では硬化がほとんど進行せず、10分までは使用可能です。装着後は速やかに硬化します。

また、粉液比を変えることによって、硬化時間と稠度を調整することが可能です。



「粉液比の目安」

小白歯インレー 粉材 小カップ 1杯 + 液材 1滴

大白歯インレー 粉材 小カップ 2杯 + 液材 2滴

クラウン 粉材 大カップ 1杯 + 液材 3滴

※粉材は計量スプーンに多めに取り、擦り切り棒に押しあてて、水平に

引いて採取します。

(小カップ1杯の採取量は約0.03gです)

③装着

練和したセメントを歯質、補綴物の接着面に塗布して直ちに装着します。

④硬化

装着後4分~5分30秒(標準4分30秒)後に硬化します。補綴物が光透過性の高い場合(ポーセレンインレー、ポーセレンクラウン等)には、補綴物の上から可視光線照射器で30~40秒間光照射し、硬化させることも可能です。

⑤余剰セメントの除去

余剰セメントは装着から1分30秒~2分後(半硬化の状態)に除去してください。または、可視光線照射器にて約10秒間光照射し、半硬化させた後直ちに除去してください。

⑥咬合調整

装着後5分以上たってから咬合調整します。

[使用方法に関連する使用上の注意]

1) 使用後はすぐに閉栓すること。

【使用上の注意】

※1) 使用注意

- ①必要に応じてラバーダム等の防湿処置を行うこと。
- ②照射光は直視を避けて、遮光眼鏡等を使用すること。
- ③他の製品と混合して使用しないこと。
- ④窩洞が深いときは、歯髄を適切に保護すること。
- ⑤液材は可燃性である。火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。
- ⑥使用中、水洗中に誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合は、うがいさせ、必要に応じて医師の診断を受けさせること。

2) 重要な基本的注意

- ※①本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ②本材又はメタクリル酸エステル系モノマー、アクリル酸エステル系モノマーに対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本材に触れないようにすること。特に、未硬化物との接触は避けること。また本材の使用により過敏症状を起こした場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ③口腔粘膜や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合は、すぐにアルコール綿等で拭いた後、多量の流水で洗浄すること。万一、目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。
- ④使用するにあたっては、患者の個人差も考慮し、症例に適合するかどうかを判断して使用すること。

3) 不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発疹、皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・液材は火気厳禁のこと。
- ・液材は冷蔵庫に保管すること。
- ・粉材及び表面処理材グリーンは、多湿、直射日光を避け、室温(1 $^{\circ}$ C~30 $^{\circ}$ C)にて保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[使用期間]

本体に記載の使用期限*までに使用すること。

[記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。]

※(例 ◻○○○○-△△は使用期限○○○○年△△月を示す。)

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：サンメディカル株式会社

(本 社) 住 所：〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2

電話番号：077-582-9980

フリーダイヤル：0120-418-303 (FAX共通)

電話受付時間 月～金(祝日を除く)午前9:00～午後5:30

ホームページ：<http://www.sunmedical.co.jp>